

第 1 回コミュニティスクール準備委員会が 開催されました。

さる 3 月 16 日に第 1 回コミュニティスクール実行委員会が本校校長室で開催されました。平成 31 年 4 月のコミュニティスクール化に向けて、そのあり方と課題を明らかにしていきながらスムーズに実施へ向けて活動できるように話し合いを進めていきます。

今回は準備委員会設置の趣旨説明とメンバーの顔合わせとコミュニティスクールの概要説明、今後の取り組みについて話し合いがなされました。



コミュニティスクールの概要を図に表しました。4 月以降説明させていただきます。



コミュニティスクール準備委員会メンバー

- 地域代表 山本達夫（学識経験者）
中尾利之（中山校区コミュニティ協議会長）
小久保正吾（和地地区コミュニティ協議会長）
間瀬祐一（福江中学校同窓会長）
近藤めぐみ（福江市民館主事）
- 保護者代表 井本知宏（平成 30 年度福江中学校PTA会長候補）
高瀬哲二（平成 30 年度伊良湖岬中学校PTA会長候補）
渡邊裕香（平成 30 年度福江中学校PTA副会長候補）
- 行政 矢野正明（田原市教委 学校教育課指導主事）
伴 綾子（田原市教委 学校教育課主任）
- 地域コーディネータ 伊東成子
- 学校関係者（福江中学校長・教頭・教務主任・校務主任）
（伊良湖岬中学校長） * 敬称略

みなさんへの周知用パンフレットが
できました。分かりやすく、コンパクトに
できました。4 月以降各家庭に配布
させていただきます。お楽しみに。

◇◇今後のスケジュール◇◇

- ☆準備委員会開催月
5 月・7 月・9 月・11 月・2 月
- ☆CS便り発行予定
5 月・7 月・9 月・11 月・1 月・3 月
- ☆先進校視察
7 月・11 月
- ☆新たな学校づくりへの住民意向調査
10 月

福江中学校 CS 便り（仮称）

平成 30 年 5 月 31 日

第 2 号

コミュニティスクール

（田原市立福江中学校）

福江中学校では、平成 31 年度（10ヶ月後の4月から）文部科学省指定のコミュニティスクールとしてスタートすることになります。昨年度と本年度が準備期間となりますので、昨年度から地域・保護者の方々の御協力のもと準備委員会を立ち上げ研究を進めてきました。

今年度から少しずつ保護者の皆様や地域の皆様に、コミュニティスクールって何のことなのか、どのようなことをしていくのか、学校がどう変わっていくのか等、『コミュニティスクール便り』を通して、お伝えしていきたいと思えます。

コミュニティスクールって、なあに？

コミュニティスクールは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、協力しながら子どもたちの豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。地域に開かれ、地域に支えられた、信頼される学校づくりを進めようとするものです。

コミュニティスクールって、具体的にはどんなことをするの？

コミュニティスクールには保護者や地域住民の代表の方々から構成される学校運営協議会が設けられ、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動などについて意見を出してもらったりしながら進めていきます。保護者や地域の皆さんの意見を学校運営に反映させながら、学校・保護者・地域の三者で子ども達の成長に必要なことを考え、それに基づいた活動を行っていきます。

福江中学校では、今までも保護者の皆さんや地域の方々に協力をしていただき、子ども達が多くのことを体験しながら学ばせていただきました。サンキュー☆福江、親子クリーン作戦、ドリームの会、ラベンダープロジェクト、総合的な学習での地域活性化プロジェクト・・・等、今まで行ってきたことの輪を広げながら、進めていきたいと考えています。

コミュニティスクールに向けて、教職員・保護者・地域が今まで以上に連携しながら学校運営を行い「地域に根ざした学校」として、地域の活性化・魅力化につながる学校づくりを目指していきます。どうか保護者の皆様・地域の皆様方の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

コミュニティスクールについてコミュニティ協議会総会で説明をしてきました

福江中・岬中校区にある7つのコミュニティ協議会（亀山、中山、福江、清田、和地、堀切、伊良湖）の総会で、福江中学校のコミュニティスクールについてパンフレットをもとに説明の機会をつくっていただきました。地域の方々のご意見・ご要望を集約しながら必要な団体との連携強化や、目指す子ども像の設定などを進めていきたいと考えています。よろしくお願ひします。



コミュニティスクールの愛称を募集します！！

福江中学校内の部屋にコミュニティルーム（地域学校協働本部）を設置しようと考えています。その部屋の名前にもしたいのですが、福江中のコミュニティスクールの愛称を募集します。例えば、「**渥盛！協働本部**」など、何年も先まで愛される名前にしたいです。もし何かよい名前がひらめきましたら、福江中の高橋まで連絡をお願いします。よろしくお願ひします。

担当 主幹教諭 高橋広明

TEL : 0531-32-0112 Fax : 0531-32-2105

Mail : fukue-j@city.tahara.aichi.jp

福江中学校 CS 便り (仮称)

平成 30 年 8 月 17 日

第 3 号

コミュニティスクール

(田原市立福江中学校)

第 2 回コミュニティスクール準備委員会開催

5月29日(火)に第2回コミュニティスクール準備委員会が、本校校長室で開催されました。来年度4月のコミュニティスクール発足に向けて、10月に調査予定の「地域住民の意向調査の内容」や「組織・部会のあり方」について話し合いました。福江中・岬中校区一体となって『きらり輝く新しい学校』となるようにがんばって準備を進めます。ご理解とご協力よろしくお願ひします。



豊田市立藤岡中学校 視察

7月12日(木)に、準備委員会等の11名で視察に行きました。3名の地域コーディネーターの方々を中心に地域ボランティアを募集して学校を支える活動・行事がとても充実していました。コミュニティスクールとなって、3ヶ月の藤岡中学校ですが、保小中高の15年間を通して、「藤岡を愛し、心豊かにたくましく生きる子ども」を目指しているところなどは、方向が福江中学校と似ており、取り入れていきたい部分がたくさんありました。



地域コーディネーター等研修会への参加・発表

7月19日(木)に愛知県庁で行われた地域コーディネーター等研修会に福江市民館の近藤主事・中山市民館の渡會主事の2名が参加しました。春日井市立藤山台中学校区の「学校支援活動」の取組、横浜市立東山田中学校のやまたろう本部がつくる「コミュニティカレンダーづくり」の取組を通して、地域コーディネーターの役割について研修してきました。田原市のように各小学校区に市民館がある地域は愛知県にはあまりなく、田原市は、先進的な地域であることがあらためて分かったそうです。この先進的な田原市のコミュニティ環境を生かし、「ここに住んでいてよかったと思われる地域」を目指して、熟考し、機敏に動き、丁寧に対応していきたいという思いを強くしたそうです。

また、7月26日(木)には、岡崎の西三河庁舎において、久瀬校長がボランティアクラブ「ドリームの会」の活動を中心に福江中学校の今までの取組を80人を超える受講者の前で発表しました。発表後には、「福江中学校の取組をぜひ我が校の実践に取り入れたい」という先生や「ドリームの会のすばらしいシステムと温かい地域の協力があったからこそ、15年間続いてきたのですね。」という評価もいただきました。あらためて渾身のすばらしさを実感できました。



西三河総合庁舎にて



コミュニティスクールだより

平成 30 年 10 月 15 日

第 4 号

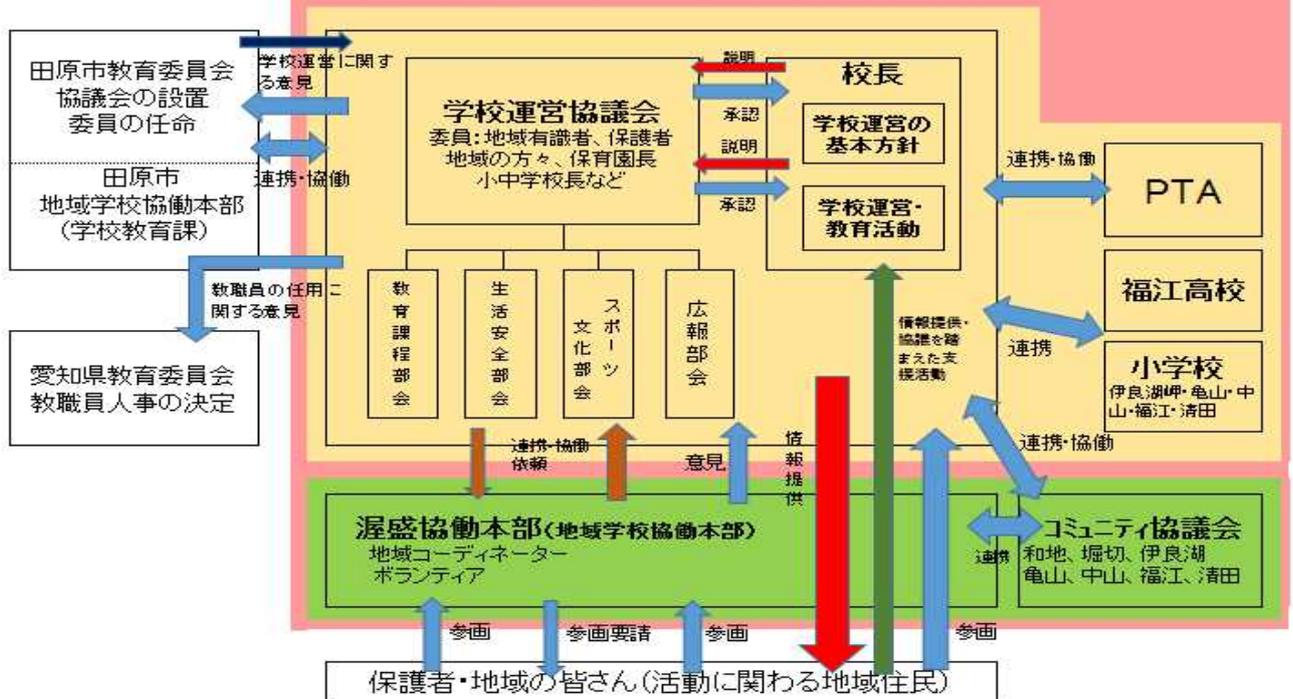
コミュニティスクール

(田原市立福江中学校)

第3回コミュニティスクール準備委員会開催

9月20日(木)に第3回コミュニティスクール準備委員会が、本校校長室で行われました。来年度4月のコミュニティスクール発足に向けて、「地域住民の意向調査の内容」や「組織・部会のあり方(下図)」について話し合いました。また、地域学校協働本部の愛称は『渥美協働本部』に決定し、この通信の表題も『渥美コミュニティスクールだより』となりました。また今回は、愛知教育大学准教授である、風岡治氏に来ていただき、御指導・御助言をいただきました。「コミュニティがしっかりしている素晴らしい地域なので、学校と地域のつながりを大切にして、今後この地区の強みを生かすとよい。」「生徒・教員の負担にならないように、今の状態を大事に、段階的に変えていき、効率化を図るとよい。」というご助言をいただきました。より効果的にコミュニティスクールをスタートしていくことを確認できました。

福江中学校 コミュニティスクール組織図(案)



地域住民意向調査ご協力お願いします！

10月15日(月)から地域住民意向調査を開始します。24項目から、6つを選択するだけの簡単に行える意向調査ですので、御協力をお願いします。市民館まつり等でも地域の皆さんに意向調査へのご協力をお願いしたいと思います。(右の図)

この意向調査の結果をもとに、渥美の子どもたちが、どのような子どもになってほしいか、「めざす子ども像」を明確にしていきます。

それをもとにして、効果的に成長できる活動を考えていきます。よろしくお願いします。

地域の皆さんの声をお聞かせください！

福江中学校長 久瀬 正弘

来年度から福江中学校と伊良湖中学校が統合し、コミュニティスクールとして、新たなスタートを切ります。そこで、この機会に、地域の皆さんの声を学校経営に生かしていくために意向調査を行います。

意向調査

①どのような子どもたちに育ってほしいですか。

ア 地獄のこを育てる子	イ 地獄に寛赦しようとする子
ウ 家庭に縛られる子	エ 自立した子
オ おぼろげの子	カ 夢や目標を持つ子

②どのような学校になってほしいですか。

ア 学力の向上に努む学校	ウ 部活が得意な学校
ク 学校行事が盛んな学校	コ 安心して学ぶ学校
サ 地域と連携が盛んな学校	シ 地獄正しい学校

③どのような地域になってほしいですか。

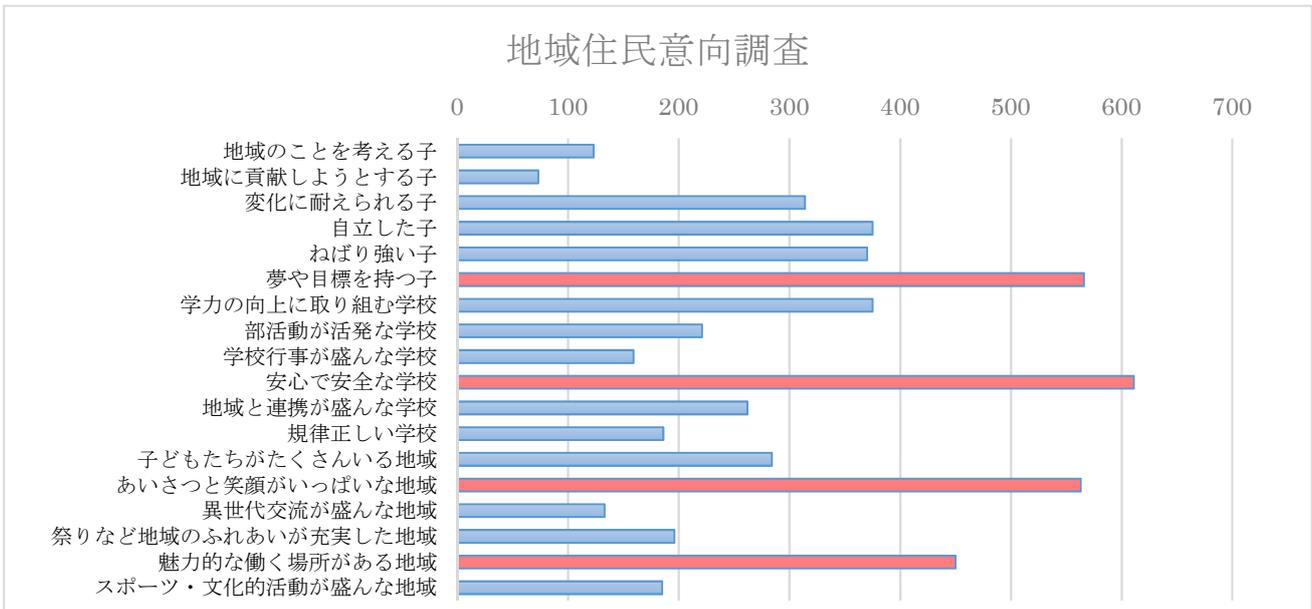
ス 子どもたちがたくさんいる地域	セ 生き生きと笑顔が溢れる地域
シ 異世代が交流が盛んな地域	タ 祭りなど地域の伝統が継承された地域
チ 魅力あふれる賑わいがある地域	ツ スポーツ・文化が盛んな地域

④新たなスタートを切る福江中学校に皆様のご意見がありましたらお寄せください。

※この意向調査は、11月16日(金)までに預書箱の封筒までご提出ください。

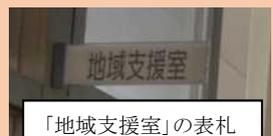
地域住民意向調査ご協力ありがとうございました

意向調査の結果が出ました。どんな子どもになってほしいかは「夢や目標を持つ子」、どんな学校になってほしいかは「安心で安全な学校」「学力の向上に取り組む学校」、どんな地域になってほしいかは「あいさつと笑顔がいっぱいな地域」「魅力的な働く場所のある地域」が多く選ばれました。地域のみなさんは、安心安全で夢や希望にあふれる学校や地域になってほしいという願いが強いことが分かりました。この結果をもとに、今後力を入れて取り組む内容を熟議を通して決定していきたいと思えます。ご意見もたくさんいただき、ありがとうございました。今回は、下の図のみの公表になりますが、詳細の公表は後日行います。



豊田市立古瀬間小学校の視察に行ってきました

12月5日(水)に、コミュニティスクール先進校である豊田市立古瀬間小学校へ視察に行きました。準備委員会の委員など8名が参加しました。持久走試走会・小学校1年生の外国語活動授業のボランティアの方々の様子や地域支援室の見学を行いました。持続可能な地域学校共働本部運営をめざした取組について古瀬間小学校の教頭先生からお話をいただきました。古瀬間小学校で登録している学校支援ボランティアの人数は144名で、ボランティアの原則「できる時に、できる範囲で」を大切に、学校の教育活動への家庭、地域住民の参加を促しているそうです。これからの地域学校協働本部の必要性を改めて感じました。来年度は、福江中学校内に渥盛協働本部を設置し、地域コーディネーターを中心にボランティアを募り、生徒達の教育活動がより充実したものになるように頑張っていきます。よろしくお願ひします。





コミュニティスクールだより

平成 31 年 2 月 12 日

第 6 号

コミュニティスクール

(田原市立福江中学校)

地域住民意向調査のご協力ありがとうございました

【主なご意見】

地域の行事に
たくさんの子
が参加を

先生方の
多忙化解消を

学力向上
プランを

いじめ等のない
安心安全な学校に

魅力的な
部活動を



コミュニティ
スクールの周知を

ご協力ありがとうございました。統合しても生徒数や教員数は微増であるため、解決の難しい問題もありますが、来年度以降も地域の皆様からいただいた意見を忘れず、学校運営協議会の部会などでしっかり話し合い、渥美の子ども達のために頑張っていきます。よろしくお願いします。



豊橋市立植田小学校に視察に行きました(1月17日)

植田小学校の地域教育ボランティア制度について視察に行ってきました。学校で登録しているボランティアの人数は150人ほどいるそうで、視察当日も多くのボランティアの方たちが来校していました。「地域の子どもは地域で育てる」という風土をつくるための取組がとても先進的でした。「トヨッキースクール(放課後の活動)」「ミナクルいきいき講座(土曜日の活動)」などの市・学校・地域が連携した教育システムが構築されていました。福中のコミュニティスクールづくりの参考になる取組でした。



募集中!

募集①:地域コーディネーター

福江中学校の渥盛協働本部で活躍していただく、地域コーディネーターを募集しています。地域コーディネーターとは、学校教育活動への教育支援人材や教育プログラム等の導入にあたり、実質的なコーディネートを行う地域人材のことを言います。すでに、伊藤みさえ様、天野史子様のお2人が、地域コーディネーターとして渥盛協働本部で活躍していただけることになりました。まだまだ募集中です。

募集②:福江高校女子ブレザー

来年度、新制服導入にあたり、制服が新1年生と新2,3年生が異なるものになり、吹奏楽部のブレザーが学年によって統一されません。そこで、新2,3年生も新1年生と同じブレザーを着用して出場できるように準備をすることにしました。そこで、福江高校を卒業された方に、不要になったブレザーを譲っていただきたいと考え、提供のお願いをさせていただくことにしました(ブレザーのみです)。

募集③:ブレザー製作協力者

吹奏楽部新2,3年生は、26名います。左記のブレザーの募集で足りない分は、生地から作ります。製作ボランティアを募集します。



よろしく
お願い
します!

上記3つの募集にご協力していただける方は、下記担当まで連絡をお願いします。【連絡先】福江中学校 32-0112
担当 主幹 高橋 広明





コミュニティスクールだより

平成 31 年 4 月 9 日

第 7 号

コミュニティスクール

(田原市立福江中学校)

近江正隆氏の講演会がありました(2/25) 演題『学校・地域が協働した子育てのあり方』



近江正隆氏

近江さんからたくさんのお話を教えていただきました。今後、「ふるさと渥美」が目指していく方向がより鮮明になりました。近江さん、北海道の浦幌から2年ぶりの訪問ありがとうございました。

大人たちが、次の世代を生きる子どもたちに「未来」を生き抜く力を身に付けてもらうサポートをすることが大切です。

子どもたちが信じられる地域の大人とたくさん接することができれば、地域への愛着が育まれ、自己肯定感・有用感の醸成につながります。

最後のコミュニティスクール準備委員会が開催されました

近江さんの講演会の後に、第5回コミュニティスクール準備委員会が開かれ、学校運営協議会の委員と専門部会の部員について検討しました。4月26日(金)の第1回学校運営協議会に向けて準備が整いました。子どもたちはもちろん、地域の方々も輝ける校区を目指します。

吹奏楽部のフレザー製作始まりました！



吹奏楽部の新2,3年生のためのフレザーづくりが始まりました。大会議室で生地のカットを主に行いました。3月27日は大人4名で、28日は吹奏楽部の生徒も手伝いました。製作ボランティア、まだまだ募集中です！！



(担当:福江中 高橋 32-0112)

愛知教育大学の副学長と学生が来校しました

愛知教育大学副学長の大村恵先生が教育ガバナンスコースの8名の学生とともに福江中学校に視察に来ました。学生たちは、学校の事務職員を目指して勉強しています。福江中学校のこれまでの取り組みを紹介すると、「コミュニティスクールになるとどのような学校や地域になるのか」や「事務職員として今後どのようなことができるか」などの議論が活発に交わされました。





コミュニティスクールだより

令和元年 7月18日

第 8 号

コミュニティスクール

(田原市立福江中学校)

子どものために！学校のために！地域のために！

第1回学校運営協議会が開催され、その後、5つの専門部会が開催されました。



第1回学校運営協議会



環境防災部会

広報企画部会 (6月21日)

地域・学校・保育園の行事などがのったコミュニティカレンダーをつくり、何に力を入れていくか検討したい。

掲示板や回覧板を利用して、コミュニティスクールの周知を進めていきたい。

環境防災部会 (6月19日)

生徒が自分たちで歩いて危険箇所を探したり、自分の身を守るための「判断力」をつけるための学習会を行ったりしたい。

スポーツ文化部会 (6月21日)

子供達が楽しんで行いたい運動や文化的活動が充実している地域にして、たくさんの信頼できる大人と出会う場をつくりたい。

教育課程部会 (7月9日)

アンケートをとって各種ボランティアの募集を行いたい。

職場体験の事業所のリストアップを行い、商工会や福祉施設等の協力を得て、よりよい体験ができるようにしたい。

生活安全部会 (6月28日)

立志歩行や長距離走駅伝大会は、交通整理だけでなく、一緒に参加するなど、地域の参加者を増やしていきたい。

吹奏楽部のブレザーお披露目！

吹奏楽部のブレザーが完成し、7月

6日(土)に、田原文化ホールで行われたコンクール曲発表会で、製作されたブレザーを着て発表会に参加しました。部員のさわやかな笑顔が印象的でした。





コミュニティスクールだより

令和元年11月20日
第9号
コミュニティスクール
(田原市立福江中学校)

第2回学校運営協議会が開催されました(11月8日)

7つのアクションが承認され、動き出します!



アクション① 大人の交通安全教室

12月13日開催!

大人が交通マナーの見本を子どもたちに示しましょう!

アクション② 登下校時・避難時の危険箇所調査

福江中2年生が行います!

災害から自分の身を守る力や防災意識を高めよう!

アクション③ ボランティア募集開始! (福江中学校区人材バンクの設立)

大人たちとの関わりが子どもたちの自己肯定感を高める!

令和2年度から

アクション④ 「渥盛まちゼミ」

様々なスポーツや文化に触れる場づくり

令和2年度開催!

アクション⑤ 職場体験の充実 (商工会・ロータリークラブとの連携)

魅力的な働く場所が増えるといいなあ



アクション⑥ 福江中学校区コミュニティカレンダー

子どもたちの行事への参加を増やすために!

令和3年度より

アクション⑦ 福江中学校体育大会 地区別競技種目に参加します!

地域の横のつながりを強めよう!

令和2年度から!



学校運営協議会 委員から

- ・学校運営協議会が、学校・地域の問題や課題を解決するきっかけとなる会議としたい。
- ・専門部会から出されたアクションは、ワクワク感があり、楽しみ。
- ・熟議が活発になってきた。
- ・保小中高特がもっとつながるとよい。
- ・子どもも大人も主体性を持ち、前向きになると楽しい。
- ・いきいきとした人が地域をよくする。





コミュニティスクールだより

令和2年1月15日

第10号

コミュニティスクール

(田原市立福江中学校)

大人の交通安全教室(12/13)

大人が交通マナーの見本を子供たちに見せるというねらいで行いました！



夕暮れ時の事故が一番多いそうです



交通課長さん、交番長さん
ありがとうございました



反射材はよく動く足と手の
あたりにつけると目立ちます

「渥盛まちゼミ(12/26)」へのご参加ありがとうございました

皆さん！また福江中学校に来てください！講師の皆様 ありがとうございました！



大人のインスタ講座



自分だけの「御朱印帳」を作ろう



相続を争続にしないためのあれこれ



声を響かせるボイストレーニング



田原風を作ろう



ラベンダーで楽しむ草木染め



南向きの家は建てるな



心を軽くなるエンカウンター



初めてのパン作り



働く世代のためのマネープラン



はじめての脳トレ麻雀



お正月を生ける